

新現役ネット「技術総合支援グループ」:産経新聞3月10日 掲載記事

産経新聞から「シニア世代から若い世代への応援」との趣旨で取材をいただきました。

新現役ネット「技術総合支援グループ」は過去にも2回取材を受けておりますが、今回で4回目の取材を受け、[産経新聞くらしナビ欄]にGSSGの活動記事が掲載されました。

- ・ 1回目: [中高年人生これから技術系シニア集い事業化検討](#) [2002年03月04日 東京朝刊]
- ・ 2回目: [中高年人生これから技術系シニアが「支援グループ」結成](#) [2002年06月17日 東京朝刊]
- ・ 3回目: [中高年人生これから \(知的財産権テーマにフォーラム\)](#)

記事の内容は、

安倍政権が「1億総活躍社会」の実現を掲げる中、平均年齢66歳の企業OBらが自身の経験や知識、技術・技能を活用し、社会貢献に取り組む組織がある。NPO法人「新現役ネット」(東京都港区)内の技術総合支援グループ(GSSG)がそれ。

GSSGは研究開発、生産、人材育成、経営などさまざまな分野で働いてきた企業OBら約20人の会員で構成。会員は高専などに講師として出向き、出前授業も実施している。学生からは「経験に裏打ちされた実践的な講義内容と評判も上々だ。

最近では中小企業やベンチャー向けの技術経営支援に加え、大手企業との協業支援も始めた。例えば大手商社OBの会員、横川幸基さん(74)は、発展途上国向けの地域振興コンサルティングなどを手がけるモンスーンジャパン(東京都杉並区)の協業案件を後押しする。

同社はアフリカ南東部マラウイの衛生環境の改善を目指し、ハエ取り紙などの関連商品の現地販売を計画中。横川さんは補助金申請の方法などをアドバイスしてきたが「社会のためになる事業なのでもっと手助けしたいと考え、過去に培った人脈から大手塗料メーカーを紹介し、防虫塗料も現地で販売することで話が進みそうだ」と話す。

白川欽彦 GSSG 代表 (71)は、「会員個々の人脈なども活用して、中小企業への技術経営支援に加えて、社会貢献に取り組む若手起業家をサポートする活動にも力を入れたい、そのためにも新しい会員を増やしていきたい」と話す。

り・こ・め・ん・ど

2016年 3月10日

「新現役ネットGSSG」企業OBが社会貢献

安倍政権が「1億総活躍社会」の実現を掲げる中、平均年齢66歳の企業OBらが自身の経験や知識、技術・技能を活用し、社会貢献に取り組む組織がある。NPO法人「新現役ネット」(東京都港区)内の技術総合支援グループ(GSSG)がそれ。

GSSGは研究開発、生産、人材育成、経営などさまざまな分野で働いてきた企業OBら約20人の会員で構成。会員は高専などに講師として出向き、出前授業も実施している。学生からは「経験に裏打ちされた実践的な講義内容」と評判も上々だ。

最近では中小企業やベンチャー向けの技術・経営支援に加え、大手企業との協業支援も始めた。例えば大手商社OBの会員、横川幸基さん(74)は、発展途上国向けの地域振興コンサルティングなどを手がけるモンsoonジャパン(東京都杉並区)の協業案件を後押しする。

同社はアフリカ南東部マラウイの衛生環境の改善を目指し、

経験・人脈活用ベンチャーなど支援

東京都立産業技術高等
専門学校での出前授業



ハエ取り紙などの関連商品の現地販売を計画中。横川さんは補助金申請の方法などをアドバイスしてきたが「社会のためになる事業なのでもっと手助けしたいと考え、過去に培った人脈から大手塗料メーカーを紹介し、防虫塗料も現地で販売することで話が進みそうだ」と話す。

白川欽彦GSSG代表(71)は、「会員個々の人脈なども活用して、中小企業への技術・経営支援に加えて、社会貢献に取り組む若手起業家をサポートする活動にも力を入れたい。そのためにも新しい会員を増やしていきたい」と話す。